

3月臨時会のあらまし

平成30年3月臨時会は3月27日から28日までの2日間の会期で開催しました。1日目は、議長、副議長の選挙が行われました。また常任委員会、議会運営委員会の選任も行われました。2日目には、岩手県競馬組合議会議員、岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員、奥州金ケ崎行政事務組合議会議員の選挙が行われ、選挙後の新体制が整いました。

議

案

の

審

議

第1回臨時会では、市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定議案1件、国民健康保険条例などの条例の一部改正議案2件、教育委員会の教育長の任命に関し同意を求める議案1件、監査委員などの選任に関し同意を求める議案4件、及び平成29年度一般会計補正予算案、平成30年度一般会計補正予算案などの補正予算案5件が提案されました。審議の結果、いずれも原案のとおり可決しました。

市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定

介護保険法などの一部改正により、指定居宅介護支援事業者の指定などを県に代わって市が実施するものとされたことから、指定居宅介護支援などの事業の人員及び運営に関する基準などを定めるものです。

国民健康保険税の引き下げ

国民健康保険条例の一部改正では、課税限度額の引き上げと、所得割額の減率、被保険者均等割額の減額、世帯

別平等割額の減額などが行われました。減税見込み額は約2億1千万円ですが、基金額からみて更なる引き下げについて、議論しました。

介護保険料は引き上げ

介護保険条例の一部改正では、介護保険料の基準額の引き上げなどが行われました。介護保険料は制度上3年毎に上がり続けているため、国の負担を増やすよう求める議論が行われました。

平成29年度一般会計は約591億円

国土調査事業経費約2500万円、

除雪対策経費約2億4300万円などが計上され、歳入歳出総額約591億円となりました。

平成30年度一般会計予算を補正

補正第2号では、介護保険特別会計繰出金を約1400万円減額しました。補正第3号では、3月8、9日の豪雨災害における農林施設及び土木施設災害復旧事業費として約7100万円追加しました。

合わせて、補正後の予算総額は約53億3000万円となりました。

人事案件を同意

平成30年3月31日をもって任期が満了する教育委員会の教育長の候補者を全会一致で同意しました。

〔再任〕 田面木 茂樹 氏

平成30年3月31日をもって任期が満了する監査委員松本富二朗氏の後任委員として全会一致で同意しました。

〔新任〕 千葉 洋一 氏

裏表紙もご覧ください。「私もひらひら」